

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月22日(水)

事務事業		環境政策企画事務			担当課	環境課	担当係	環境政策係	管理番号	3904	
総合計画	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり		根拠法令 個別計画等	深谷市環境基本計画					
	小項目	1	自然・生活環境の保全								
	主要プロジェクト	0	(未使用)								
事業概要		環境ポスター等のコンテストを行い、市民や事業者の環境活動を啓発し、環境意識の高揚に寄与するものである。									
目的 ※何のために		市民や事業者の環境活動を啓発し、環境意識の高揚を図る。									
対象 ※誰・何を対象に		市民や事業者（ポスターは小学校4年生及び中学校2年生）									
手段 ※どのように		環境ポスター、環境川柳及び緑のカーテンのコンテストを実施する。									
成果 ※何を求めるか		環境について考える機会が増え、環境に配慮できる地域社会の確立									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()									
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名			前年度決算額(円)		
		一般会計	4	衛生費	1	保健衛生費	7	公害対策費	環境保全総合事務費		1,805,970
本事業の 主な業務		・環境政策企画立案				・					
		・環境審議会の開催				・					
		・環境に関するコンテスト実施				・					
		・環境に関する市民啓発				・					
		・				・					
		・				・					

2. 事業費(投入コスト)

単位:円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
年度別計画		環境基本計画策定、再生可能エネルギー活用事業可能性調査	再生可能エネルギー活用事業(ふかやeパワー協出資)					
事業費	予算(現額)	11,154,000	13,472,000	2,283,000	1,751,000	2,189,000	11,196,000	
	決算額	10,447,523	13,125,017	1,969,412	1,442,344	1,805,970	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	187,000	556,000	762,930	209,620	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	270,000	11,573,000	609,498	230,358	192,000	205,000
一般財源		9,990,523	996,017	596,984	1,002,366	1,613,970	10,991,000	
人件費	従事職員数(人)	1.85	2.05	2.00	2.25	1.95	2.25	
	人件費相当試算※	14,391,150	15,953,100	15,722,000	18,306,000	15,135,735	18,295,533	
総事業費試算		24,838,673	29,078,117	17,691,412	19,748,344	16,941,705	29,491,533	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	環境保全啓発回数	目標値	回	0	10	10	10	10	10
		実績値		9	9	10	10	10	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		深谷市の環境及び環境基本計画進行管理の公表、講習会等、コンテスト、節電啓発/啓発した回数						
実績値の算出式									
活動指標 2	環境保全啓発媒体数	目標値	媒体	0	5	5	5	5	5
		実績値		5	5	5	5	5	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		HP、広報、SNS、掲示物、市事務事業（通知の余白を利用、会議等での配布）の活用 / 活用した媒体の数						
実績値の算出式									
成果指標 1	環境ポスターコンテスト出品校数	目標値	校	30	30	30	30	30	30
		実績値		26	24	26	24	27	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市内小中学校数 / 応募のあった学校数						
実績値の算出式									
成果指標 2	環境エコ川柳コンテスト出品数	目標値	句	50	174	174	174	174	174
		実績値		250	232	323	833	1462	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		H24～29年度平均値の1.5倍を目標 / 応募のあった句数						
実績値の算出式									
成果指標 3	緑のカーテンコンテスト出品数	目標値	件	40	58	58	58	58	58
		実績値		34	58	45	108	79	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		H24～29年度平均値の1.5倍を目標 / 応募のあった件数						
実績値の算出式									
成果指標 4	環境問題に関心が高まったと答えた市民の割合	目標値	%	75	59.8	60.2	60.6	61	61.4
		実績値		52.8	51.1	55.3	57	56.7	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		旧体系同様、現状値（H28年度）に+0.4/年を目標 / 深谷市民まちづくりアンケート						
実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	環境啓発活動については、ホームページや広報等の活動及びダンボールコンポスト講習会や環境コンテスト等を実施し、目標を達成することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	環境コンテストについては、一部のコンテストで目標が達成できなかったが、エコ川柳コンテストは大幅に増加するなど、応募総数を増やすことができた。深谷市民まちづくりアンケートについては、目標値はわずかに達成できなかった。
			評価者 環境政策係長 須藤 貴憲

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	各課と連携し、またAIOCRを活用して効率的に業務を行っている。
			評価者 環境政策係長 須藤 貴憲

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	「ゼロカーボンシティふかや」宣言により、環境基本計画の見直しや新たに地球温暖化対策実行計画（区域施策編）及び気候変動適応計画の策定が必要であり、地球温暖化対策実行計画（事務事業編）の見直しも行う必要がある。
達成状況及び その効果	補正予算（債務負担）により、環境基本計画の見直し業務に着手した。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	環境政策企画事務	担当課	環境課	担当係	環境政策係	管理番号	3904
<input checked="" type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入) <input type="checkbox"/> ②現状のまま継続 <input type="checkbox"/> ③見直して継続 <input type="checkbox"/> ④目的達成による終了 <input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討		評価の内容説明 地球温暖化対策実行計画（区域施策編、事務事業編）および気候変動適応計画を包含した環境基本計画の見直しに着手した。エコ川柳、環境ポスター、緑の環境コンテストやダンボールコンポスト講習会は、市民の環境意識の高揚に寄与しているものであり、今後も進めていく。					
<input type="checkbox"/> 委託化等の検討 <input type="checkbox"/> 成果向上のための改善 <input type="checkbox"/> 効率化のための改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の縮小 <input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合		評価者 環境水道部次長兼環境課長 野中 護					
上記を実施するための具体的な取組内容は？							

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	「ゼロカーボンシティふかや」の実現に向けて、新たな環境基本計画を策定する。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	新たに策定した環境基本計画等に基づき、公用車の次世代自動車の導入やふかやeパワー(株)と連携し、公共施設へのカーボンフリー電力の推進を行う。

8. 評価指標グラフ

